

Ver.1.01

NVC3000Monitor インストール説明書

目次

1. 概要	3
2. 仮想 COM ドライバのインストール	4
2.1. Windows7、Windows8、Windows10 の場合	4
2.1.1. お手持ちのパソコンがネットワークにつながっている場合	4
2.1.2. Windows7、Windows8 お手持ちのパソコンがネットワークにつながっていない場合（ダウンロードしたファイルを使用）	6
2.2. WindowsXP の場合	10
2.2.1. ダウンロードしたファイルによるインストール	10
3. NetFramework4.0 のインストール	16
3.1. NetFramework4.0 本体 のインストール	16
3.2. 日本語の Language パックのインストール。	18
4. インストールされている “.NetFramework” の調べ方	20
5. アプリケーションプログラムのインストール	22
6. アプリケーションのアンインストール	23
7. OS を最新に出来ない場合の対応（WindowsXP, WindowsVista）	25
7.1. 必要なソフトをインストールして、アプリケーションのインストールを行う	25
7.2. インストールを行わず、直接アプリケーションファイルを使用する。	27
8. 免責事項	28

1. 概要

本ソフトは、“NVC-3000, DPE-1150/2150” シリーズ用の温度、圧力、回転数のモニタ、装置の運転と停止をパソコンからの操作で行うことができます。また過去データの viewer としてもお使い頂けます。

Windows XP (SP2) ～ Windows10 搭載のパソコンをご使用下さい。**OS を最新の状態として下さい。最新の状態でない場合には、インストールを進める事が出来ない場合があります。又、ハードウェアの性能によっては、メモリの不足によるエラーや、ファイル操作に時間が掛かる等の不具合が発生する場合があります。**

最大接続台数は2台までとなっております。3台以上の接続がある場合には、任意に2台が選択されます。

NVC-3000、DPE-1150/2150 は、ソフトのバージョン Ver4.00 以上が必要です。NVC-3000、DPE-1150/2150 起動時に装置の画面にてご確認ください。

動作時は、C:\NVC3000 内のフォルダが使用されます。保存されましたデータは、デフォルトで C:\NVC3000\UserData フォルダに保存されます。

※接続の際、USB ケーブルを各自でご用意する必要があります。ケーブルにつきましては、以下の仕様のものをご用意ください。

コネクタ形状	USB A(オス) - USB microB(オス) 
規格	USB 2.0規格
ケーブル長さ	2m以下

弊社推奨 USB ケーブル： U2C-AMB10BK (ELECOM 製)



セットアップは、

- ① 仮想 COM ドライバのインストール、
- ② .NETFramework4.0 のインストール、
- ③ アプリケーションプログラムのインストール

の3ステップになります。仮想COMドライバについては、お使いのパソコンのOSによって多少違う部分もあるためWindows10/Windows8/Windows7/WindowsXP についての手順を掲載します。Windows7 ～ 10についてはお手持ちのパソコンをインターネットに接続しておくと、Windowsが自動で最適なドライバをインストールしてくれるので便利です。(Windows10は非接続でも自動でインストールを行います。)

また、.NET Framework4.0 のインストールにおいては、お使いのパソコンによっては既にプレインストールされている場合もあります。既にインストールされていることが明らかな場合は、このステップは飛ばして戴いても構いませんが、インストールの途中で既にインストールされている場合は、メッセージが表示されますので不明な方は、とりあえずインストールを実行してください。

2. 仮想COMドライバのインストール

2.1. Windows7、Windows8、Windows10の場合

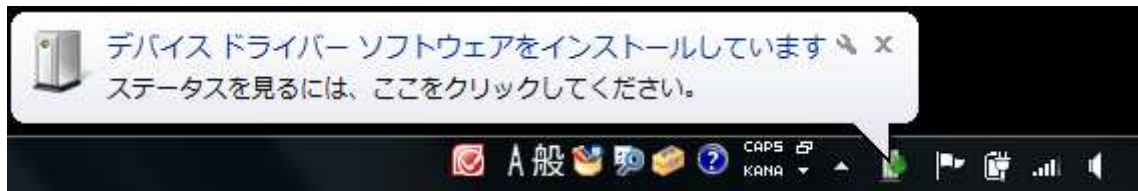
2.1.1. お手持ちのパソコンがネットワークにつながっている場合

(Windows10ではネットワーク非接続でも自動で行われます)

2.1.1.1. NVC-3000、DPE-1150/2150の電源を入れ、USBケーブルでPCと接続して下さい。

上記のWindowsの場合、自動でインストールがはじまります。下記はWindows7のサンプルです。

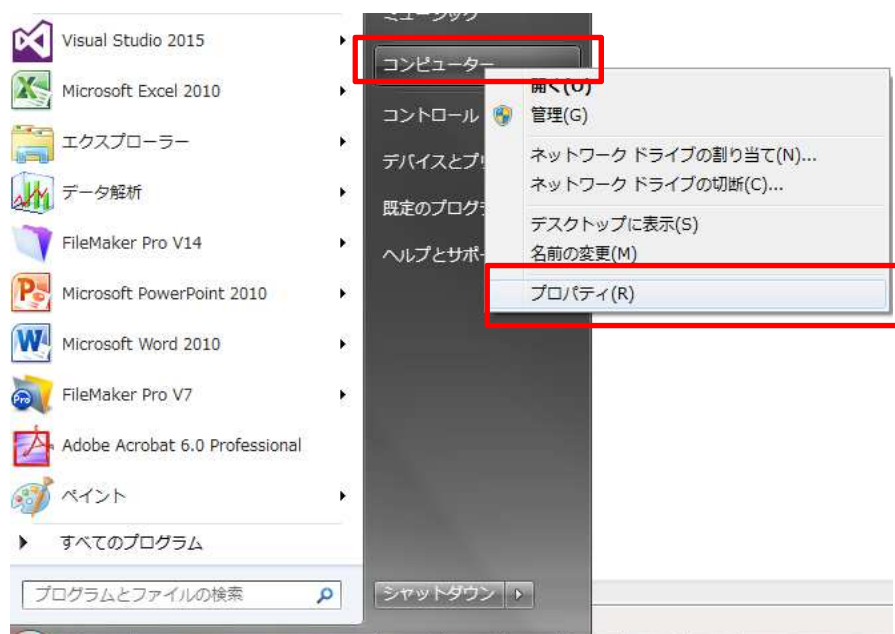
接続直後に、タスクトレイに下図の様な表示がでます。



このアイコンをクリックすると (Windows のドライバ検索機能で自動的に適切なドライバが選択されインストールされている) 以下の赤枠内の左右いずれかの表示が確認されれば、仮想 COM ドライバのインストールは完了です。



2.1.1.2. インストールが無事終了し、ケーブルが認識されているかを確認するため、デバイスマネージャーを起動します。パソコン画面左下のスタートボタンから、コンピュータを右クリックし、メニューの中からプロパティを選択します。



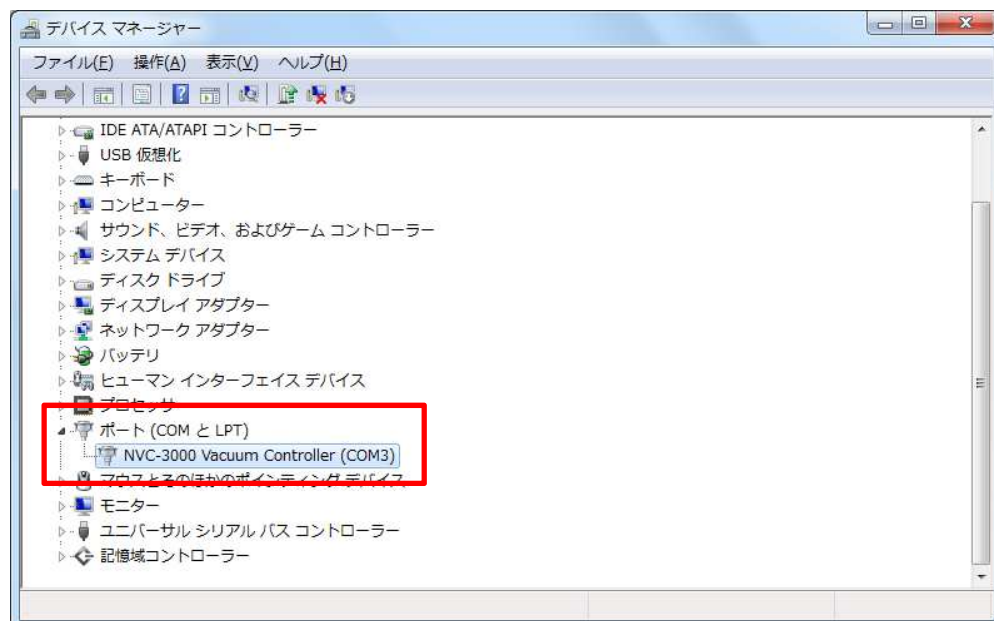
2.1.1.3. 「システム」画面が起動します、画面左側の「デバイスマネージャー」をクリックして下さい。



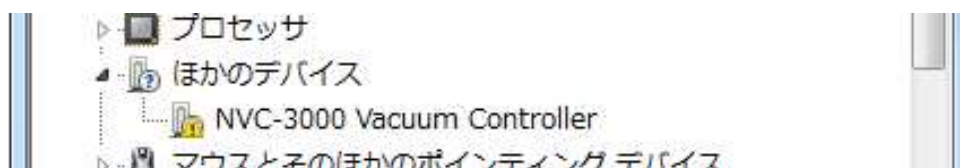
2.1.1.4. 「デバイスマネージャー」の画面が起動します。

画面下の方に、「ポート (COMとLPT)」という項目がありますので、これの「+」ボタンを押して展開させて下さい。この中にWindows10ではUSB Serial Port (COM*)、その他の場合「お使いの機種 (COM*)」という表記の項目があれば、仮想COMドライバのインストールは無事終了です。

下図では、COM3となっていますが、COMの後の番号は、お使いのパソコンによって異なります。



下図の状態となってしまった場合は、次項ダウンロードしたファイルからのセットアップを行って下さい。

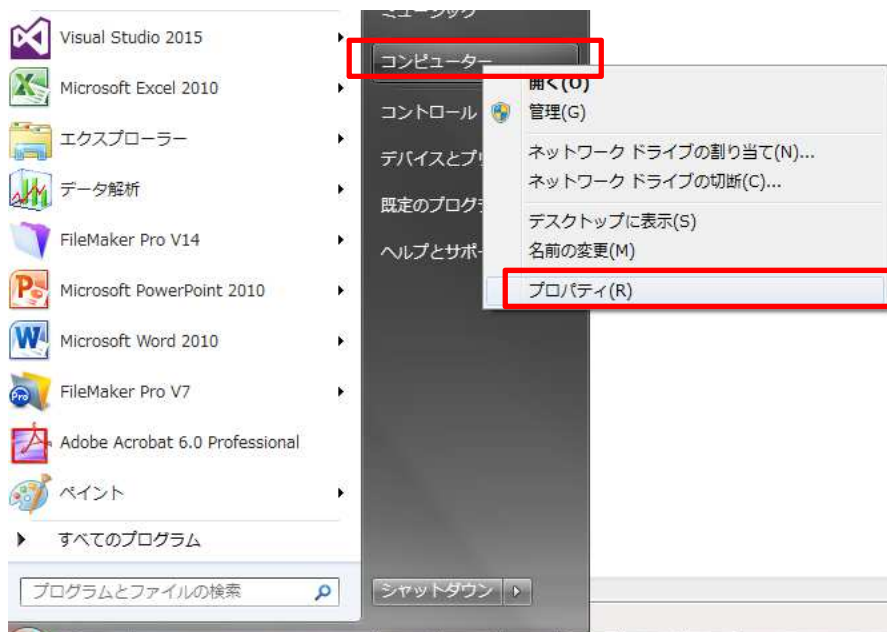


2.1.2. Windows7、Windows8お手持ちのパソコンがネットワークにつながっていない場合（ダウンロードしたファイルを使用）

2.1.2.1. NVC-3000、DPE-1150/2150の電源を入れ、USBケーブルでPCと接続して下さい。画面右下の以下の表示ができるかもしれませんが、無視して次に進んで下さい。



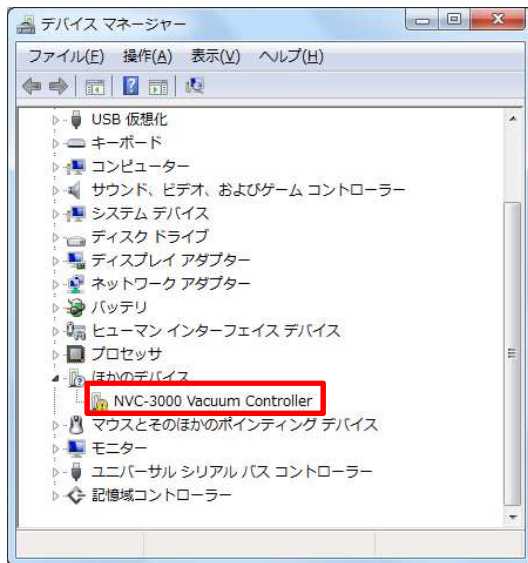
2.1.2.2. パソコン画面左下のスタートボタンから、コンピュータを右クリックし、メニューの中からプロパティを選択します



2.1.2.3. 「システム」画面が起動します、画面左側の「デバイスマネージャー」をクリックして下さい。

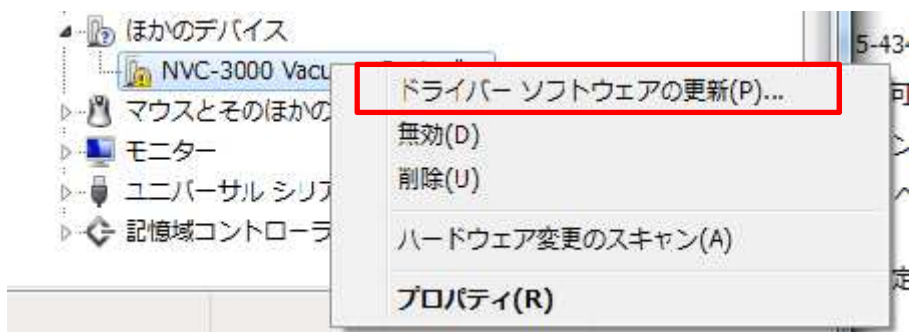


2.1.2.4. 「デバイスマネージャー」の画面が起動します。

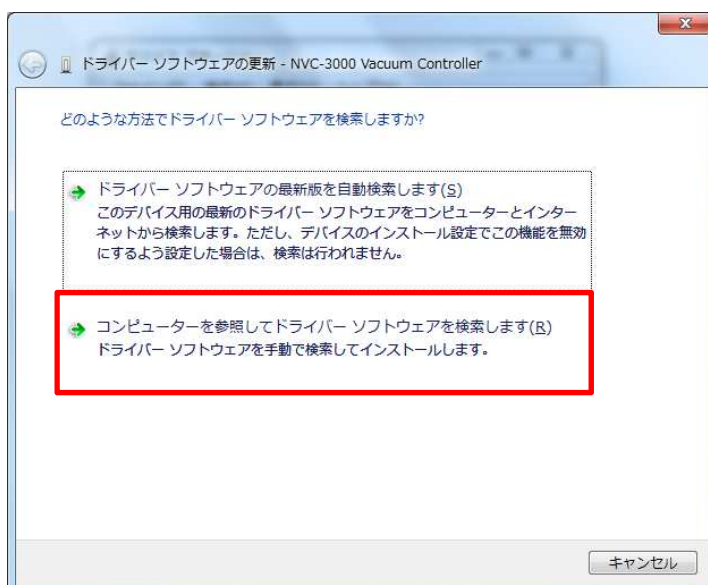


2.1.2.5. 黄色の「！」マークのデバイスが作成されています。

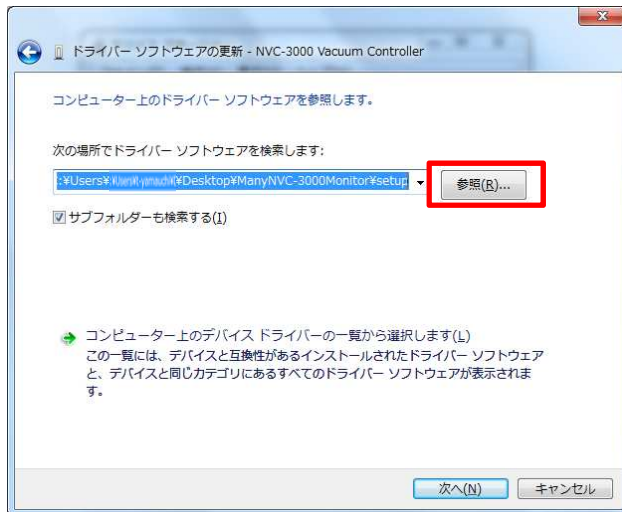
右クリックでドライバーソフトウェアの更新を選択して下さい。



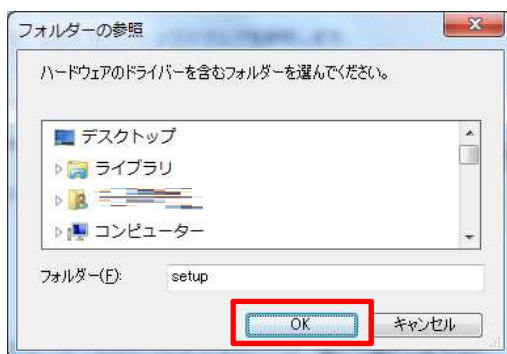
2.1.2.6. 「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します」を選択して下さい。



2.1.2.7. 参照ボタンをクリックします。

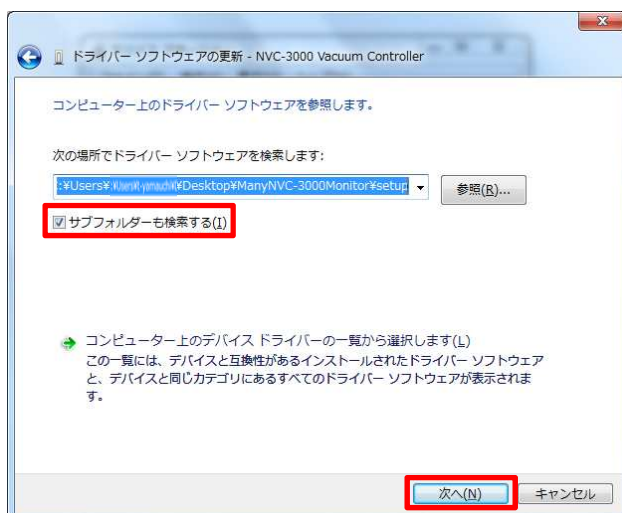


2.1.2.8. ダウンロードしたsetupフォルダを選択して下さい。

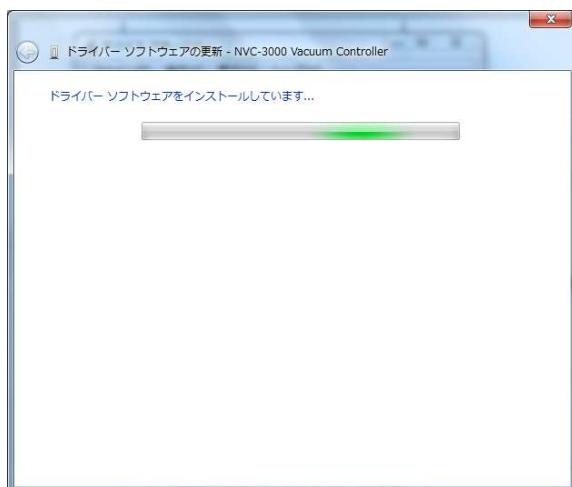


2.1.2.9. 選択したフォルダになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

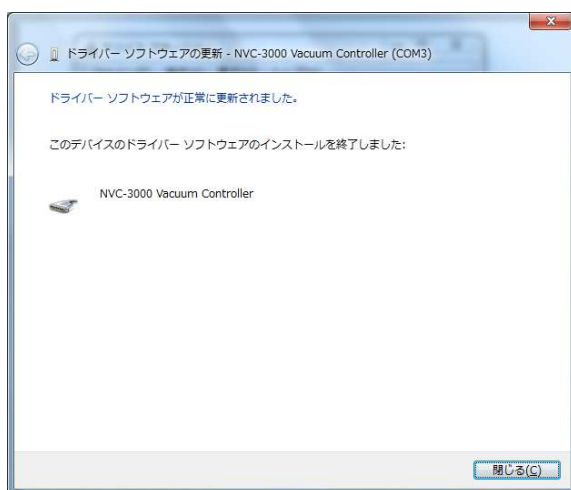
(サブフォルダも検索するにチェックが入っていない場合は、チェックを入れてください)



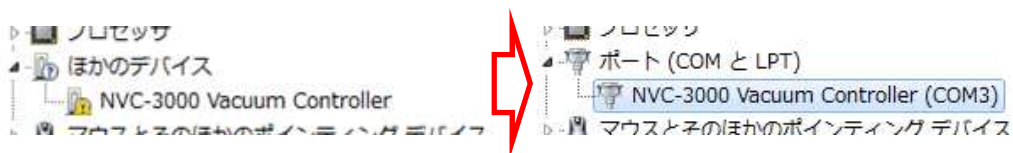
2.1.2.10. ドライバーソフトウェアのインストールが始まります。



2.1.2.11. 以下の画面が表示されますので、「閉じる」をクリックしてください。 「USB Serial Converter」 と表示される場合は、まだ途中ですので注意してください。



2.1.2.12. デバイスマネージャの画面に戻ります。表示がお使いの機器名で黄色い「！」マークが無くなっていれば完了です。



2.2. WindowsXPの場合

2.2.1. ダウンロードしたファイルによるインストール

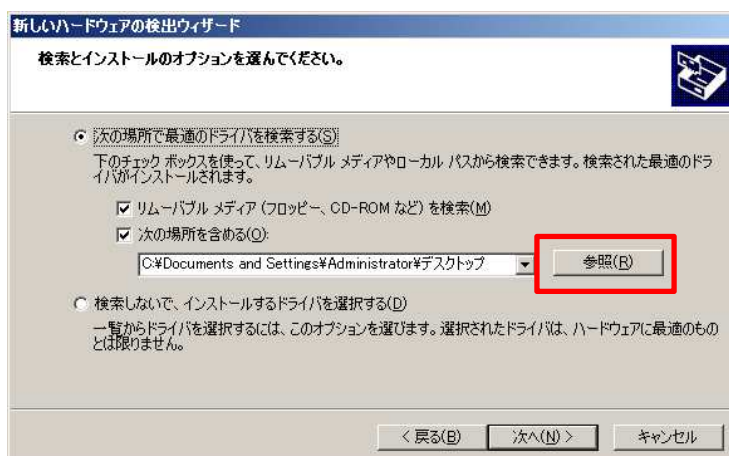
- 2.2.1.1. WindowsXP の場合、Windows7 以降と違い、ネットワーク経由で自動的に最適なドライバーソフトウェアをインストールする機能はありません。ディスクを使ってのインストールのみとなります。ダウンロードした setup フォルダをエクスプローラーで開いて下さい。
- 2.2.1.2. NVC-3000、DPE-1150/2150の電源を入れ、USBケーブルでPCと接続して下さい。
- 2.2.1.3. 画面右下に以下の表示がでます。の画面がでるまで少し待って下さい。（数秒～数十秒）



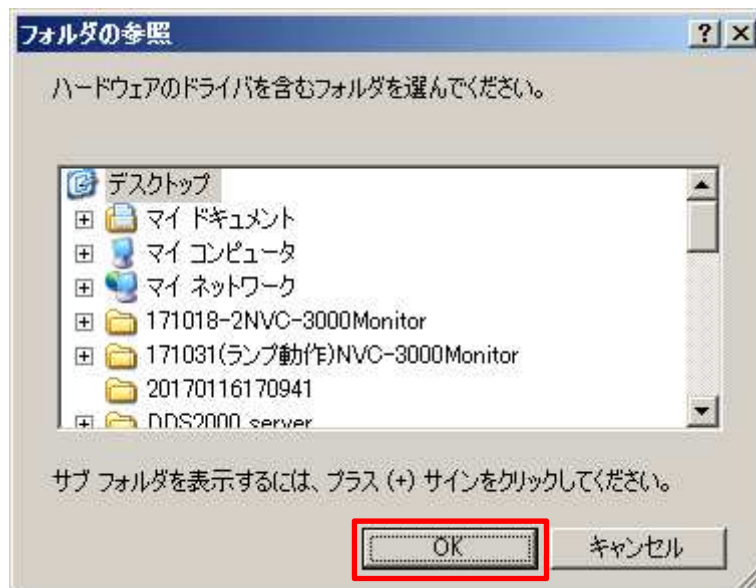
- 2.2.1.4. 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されますので、「一覧または特定の場所からインストールする」を選択して「次へ」をクリックして下さい。



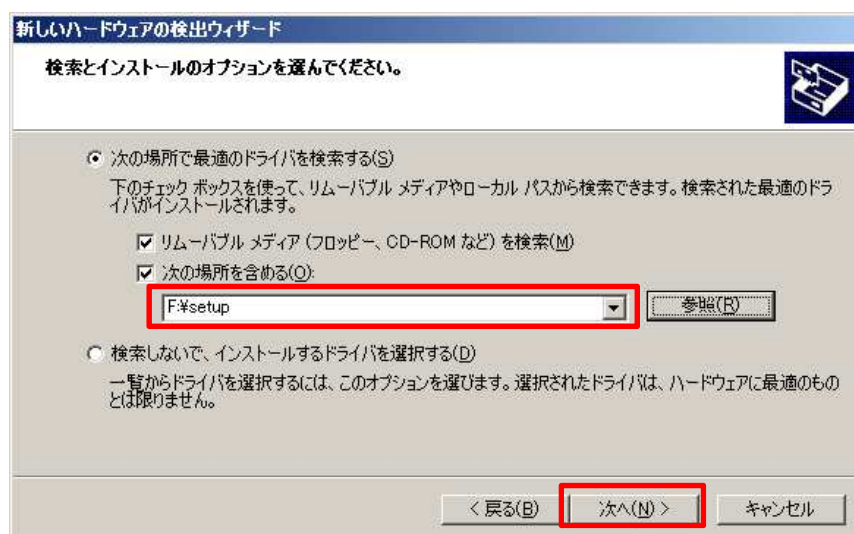
- 2.2.1.5. 「参照」 をクリックして下さい。



- 2.2.1.6. ダウンロードしたsetupフォルダを選択して「OK」ボタンをクリックします。



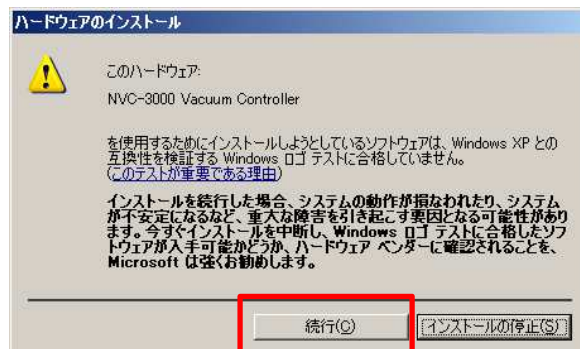
- 2.2.1.7. 選択したフォルダになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。



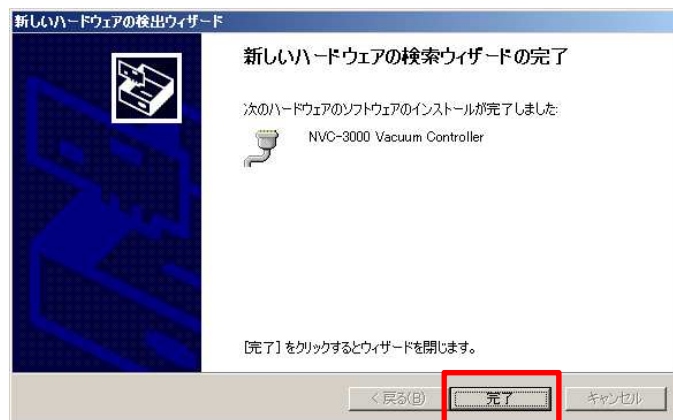
- 2.2.1.8. ドライバーソフトウェアのインストールが始まります。



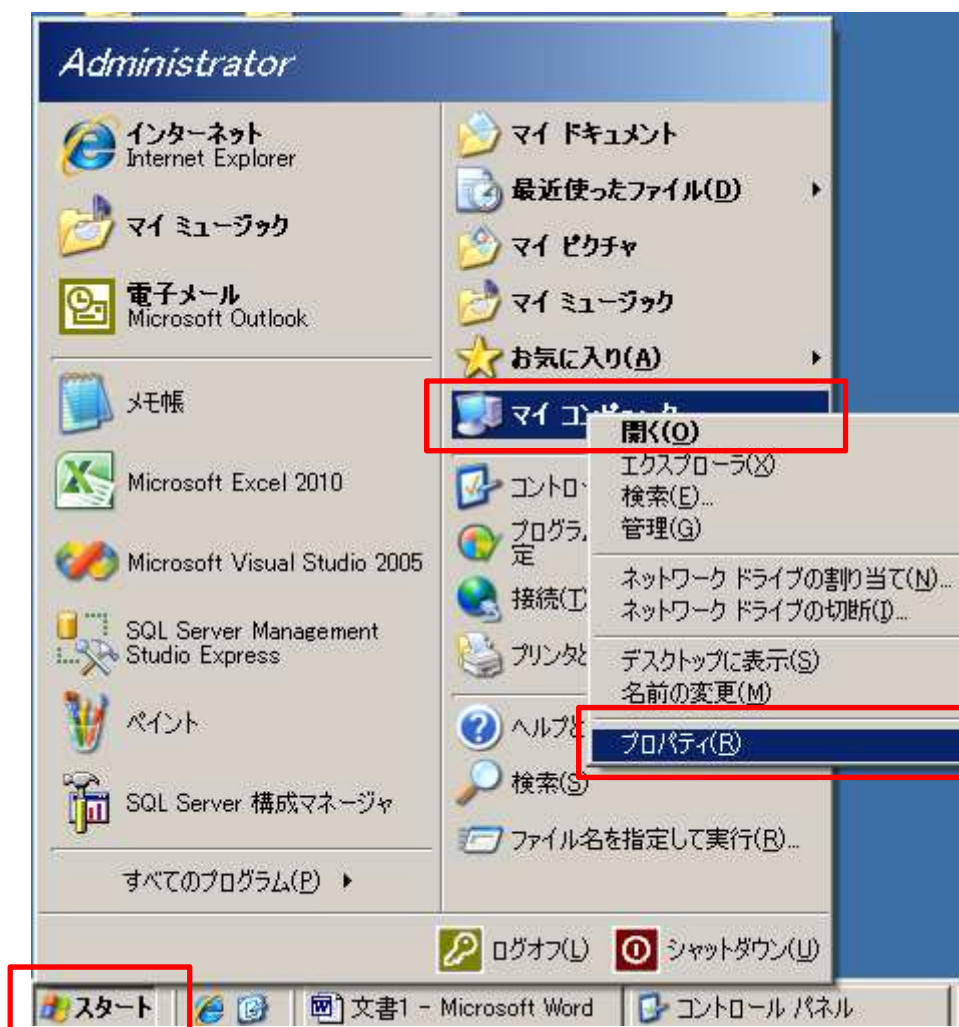
- 2.2.1.9. 途中警告画面がでますが、「続行」をクリックします。



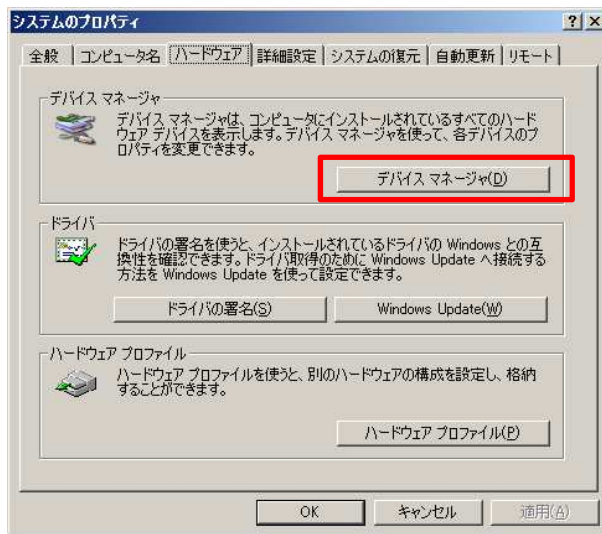
- 2.2.1.10. 以下の画面が表示されますので、「完了」をクリックしてください。 下図のように「USB Serial Converter」と表示される場合は、まだ途中ですので注意してください。その場合、再度2.4.1項の作業を行って下さい。



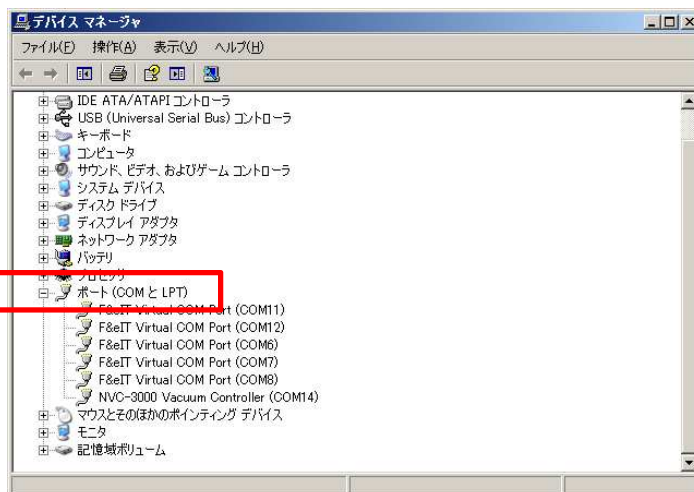
- 2.2.1.11. インストールが完了している事を確認します。
スタート → マイコンピュータを右クリックでプロパティを選択します。



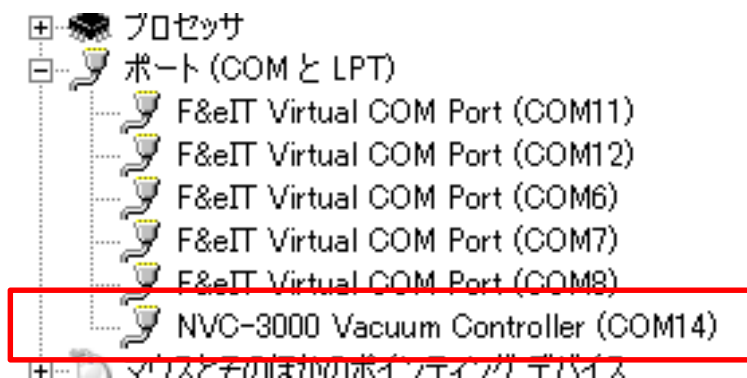
- 2.2.1.12. ハードウェアのタブを選択し、デバイスマネージャーをクリックします。



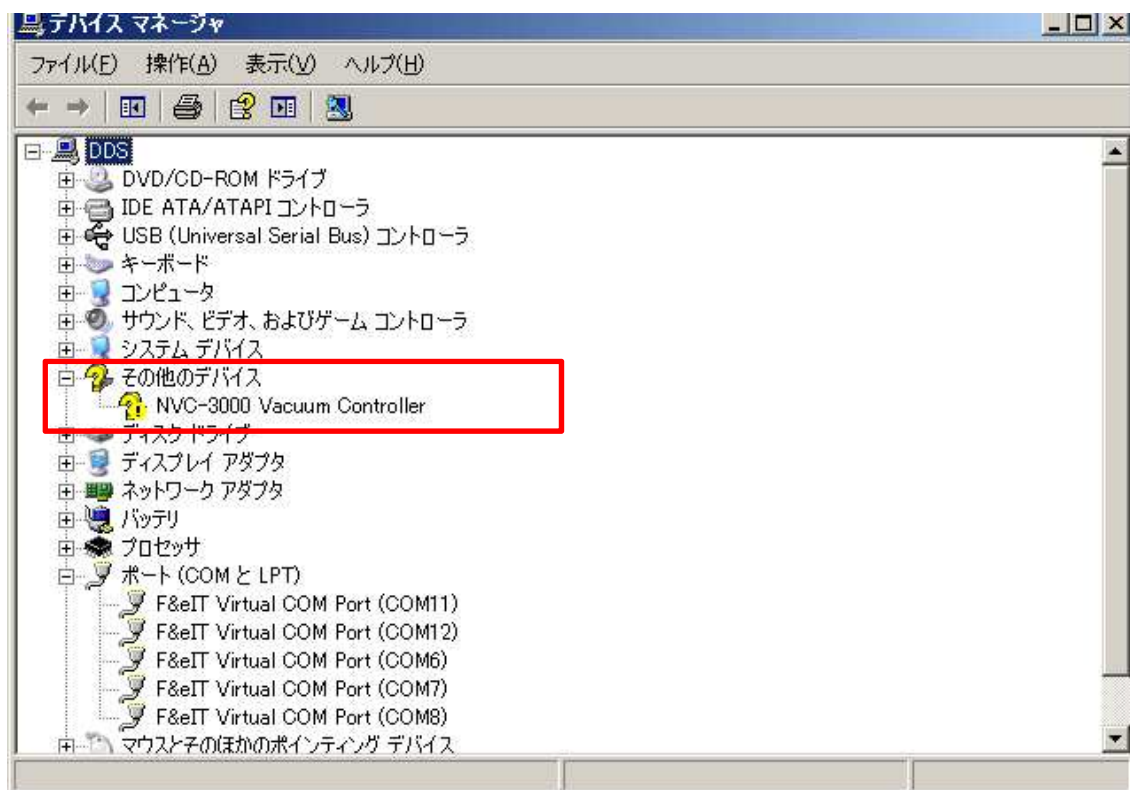
- 2.2.1.13. デバイスマネージャーのポート（COMとLPT）を開きます。



- 2.2.1.14. デバイスマネージャーにお使い頂いている機種が表示されていれば、インストールは完了です。



2.2.1.15. 機種名に黄色の「？」マークがある場合は、再度2.4.1項の作業を実施して下さい。

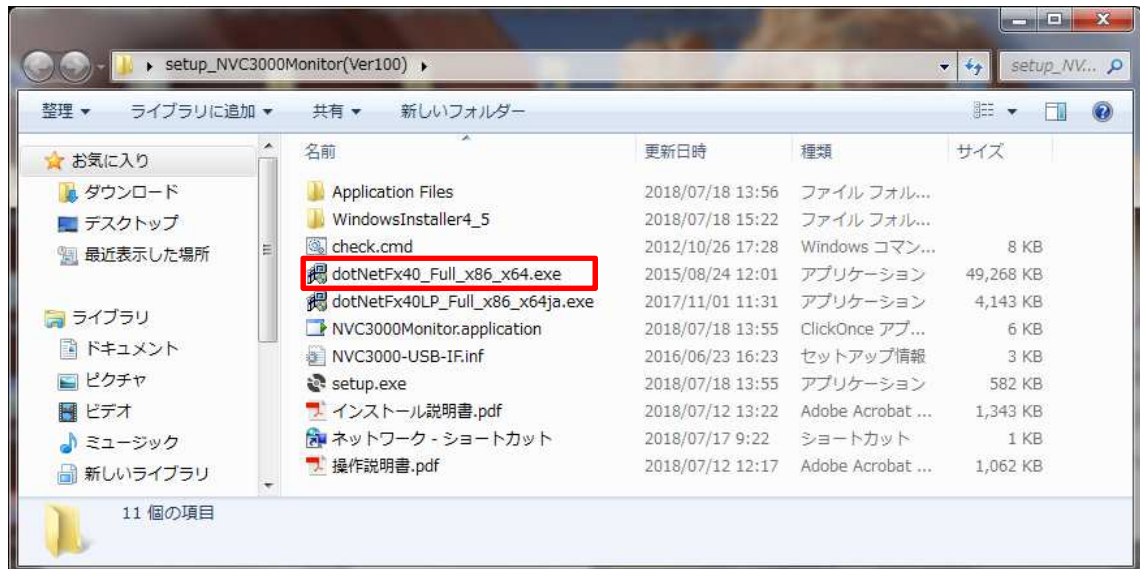


3. NetFramework4.0 のインストール

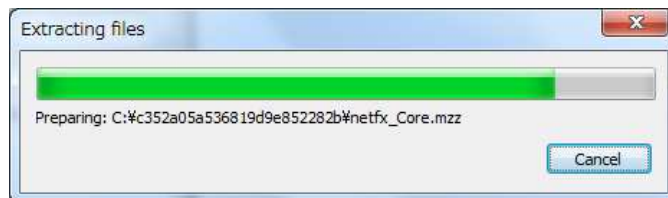
3.1. NetFramework4.0本体 のインストール

3.1.1. NVC-3000、DPE-1150/2150の電源を入れ、USBケーブルでPCと接続して下さい。

ダウンロードしたsetupフォルダを展開して中を表示し、「dotNetFx40_Full_x86_x64.exe」 をダブルクリックして下さい。



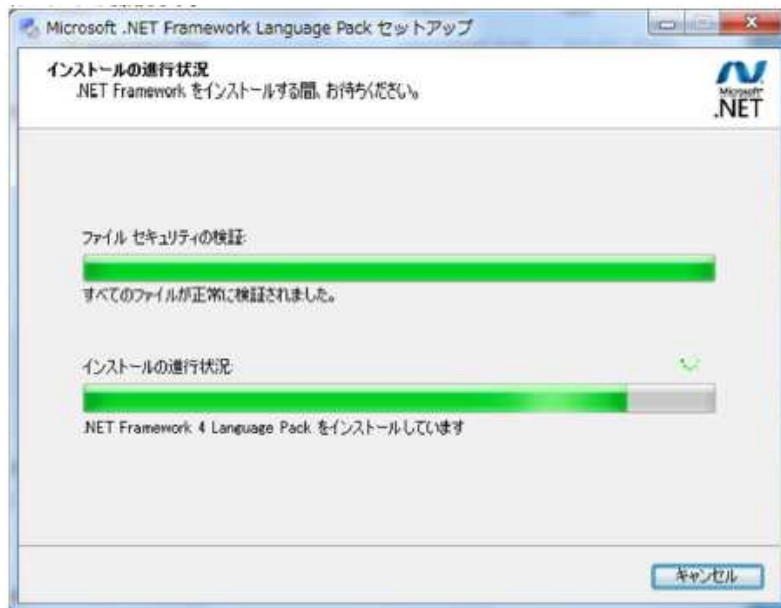
3.1.2. インストールファイルの展開が始まります。



3.1.3. ライセンスの確認画面が出ますので、「同意する」 にチェックを入れて「インストール」をクリックして下さい。



3.1.4. インストールが始まります。



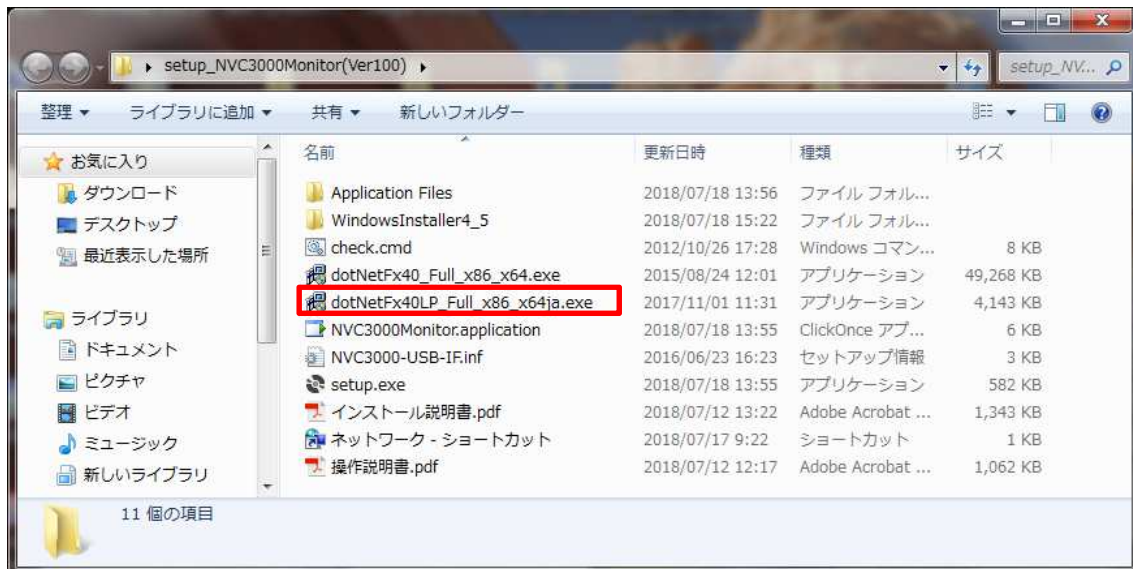
3.1.5. インストールは数分～長くても10分程度で終了します。

以下の画面が表示されれば、終了です。 「完了」 を押して画面を閉じて下さい。



3.2. 日本語のLanguageパックのインストール。

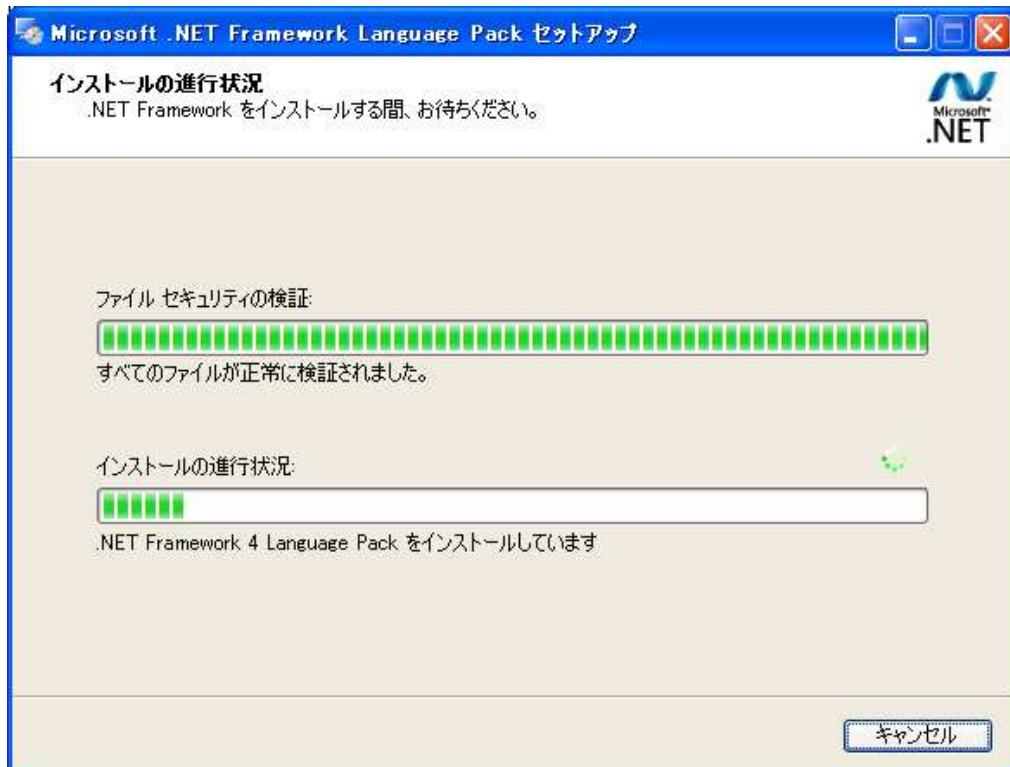
3.2.1. ダウンロードしたsetupフォルダを展開して中を表示し、「dotNetFx40LP_Full_x86_x64ja.exe」 をダブルクリックして下さい。



3.2.2. 内容をご確認の上、同意するをクリックし、インストールボタンを押してください。



- 3.2.3. インストールの進行状況が表示されます。



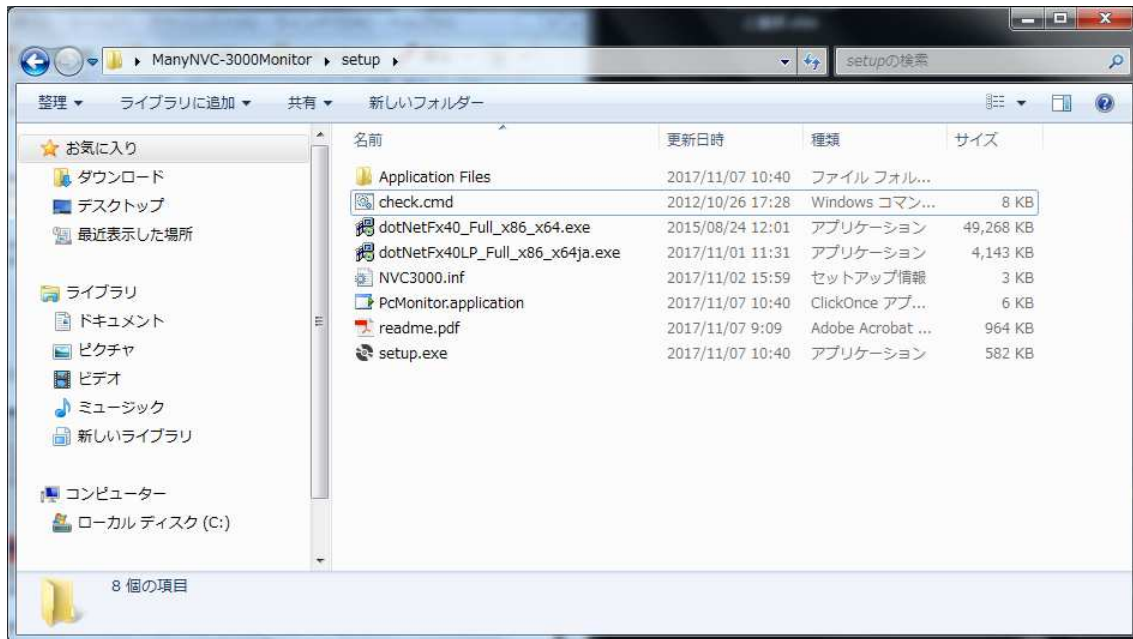
- 3.2.4. インストールの完了です。完了ボタンを押してください。



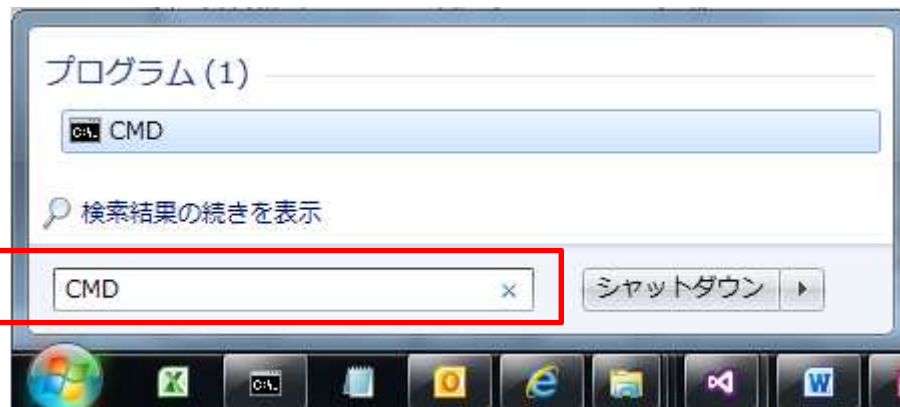
4. インストールされている “.NetFramework” の調べ方

インストールされている .NET Framework を調べるには、ダウンロードしたsetupフォルダに入っている“check.cmd”をコマンドプロンプトにて実行することにより確認できます。

- 4.1. ダウンロードしたsetupフォルダ内の “check.cmd” をコマンドプロンプトから実行させやすいように、Cドライブの直下にコピーします。



- 4.2. “スタート” から “プログラムとファイルの検索” の欄に “cmd” と入力し、“Enter” キーを押します。

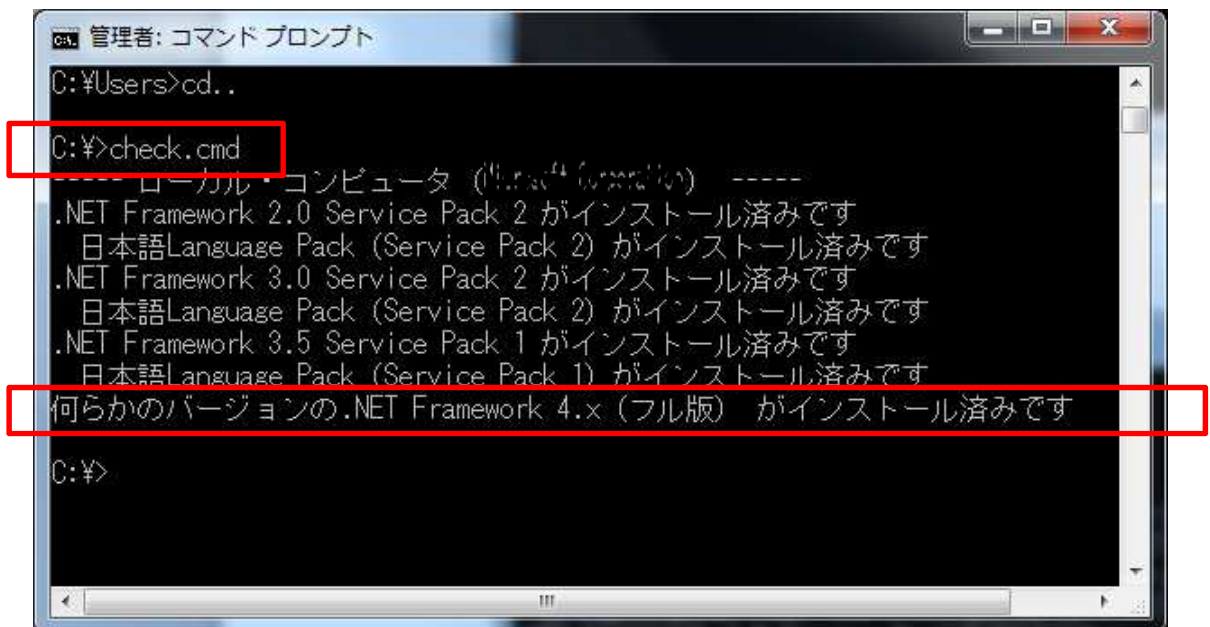


- 4.3. コマンドプロンプトが起動します。「個別のユーザー名」の部分はお使いのパソコンによって変わります。
「cd ..」と入力してリターン。C:\> となるまで「cd ..」を入力、リターンを繰り返す。



- 4.4. 「Check.cmd」を入力してリターンで、以下のようにインストールされている。NET Frameworkのバージョンが順に表示されます。

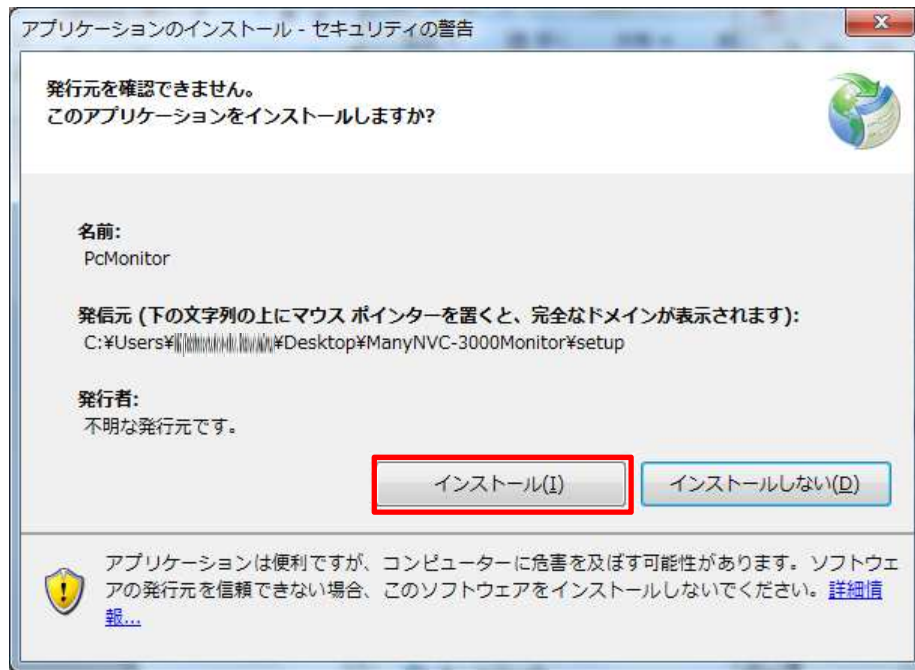
本件では、「何らかのバージョンの。NET Framework4.x（フル版）がインストール済みです」という表示があれば使用できます。



5. アプリケーションプログラムのインストール

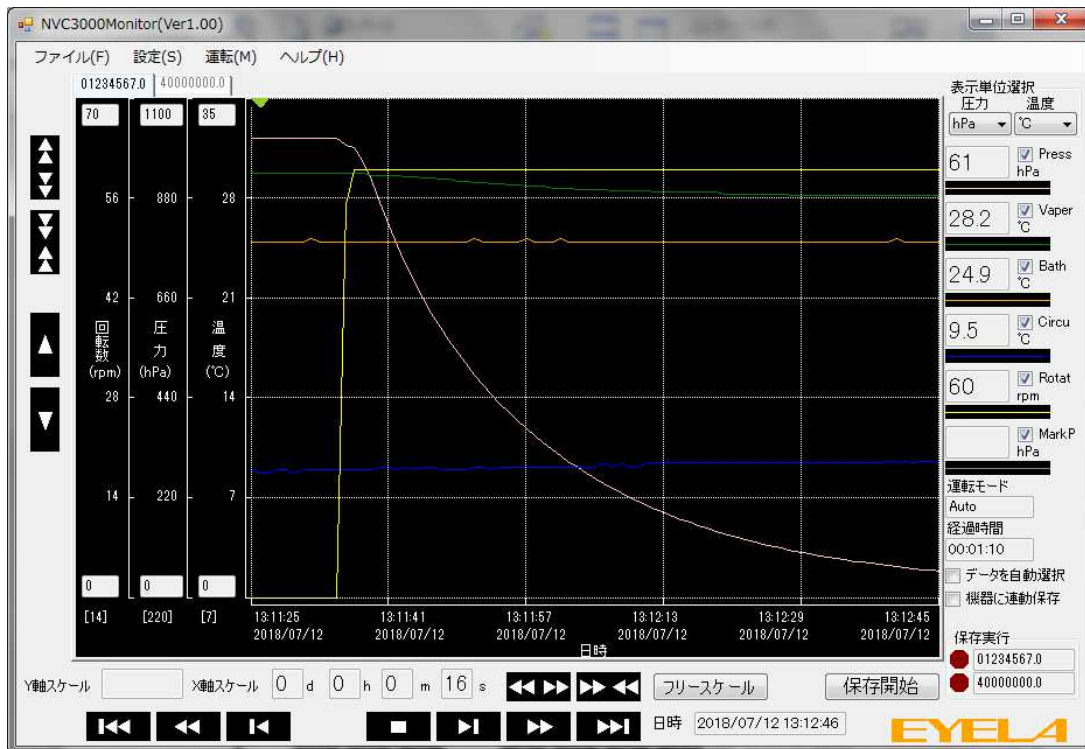
5.1. NVC-3000、DPE-1150/2150の電源を入れ、USBケーブルでPCと接続して下さい。

ダウンロードしたsetupフォルダを展開し、「setup.exe」をダブルクリックして下さい。以下の画面が表示されたら、インストールをクリックして下さい。



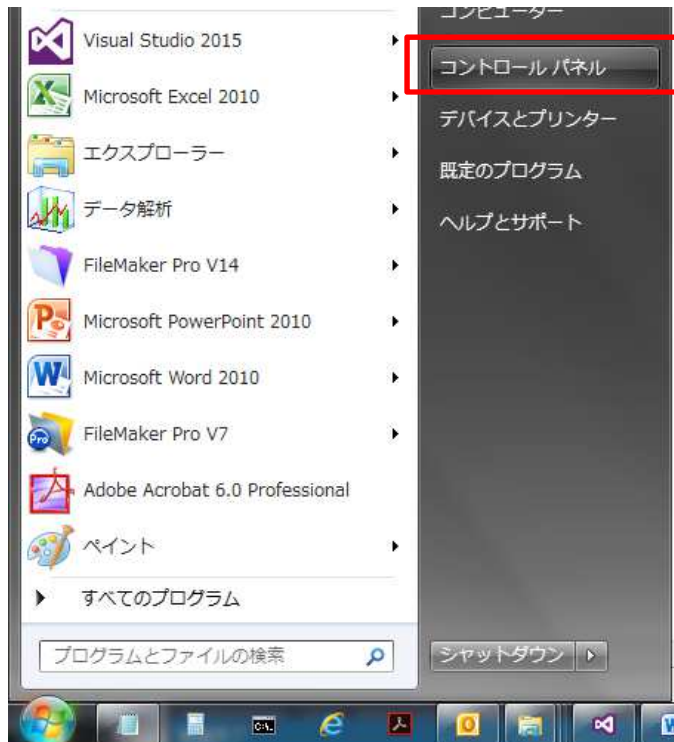
5.2. インストールが完了し、アプリが起動します。

そのままお使い頂けます。

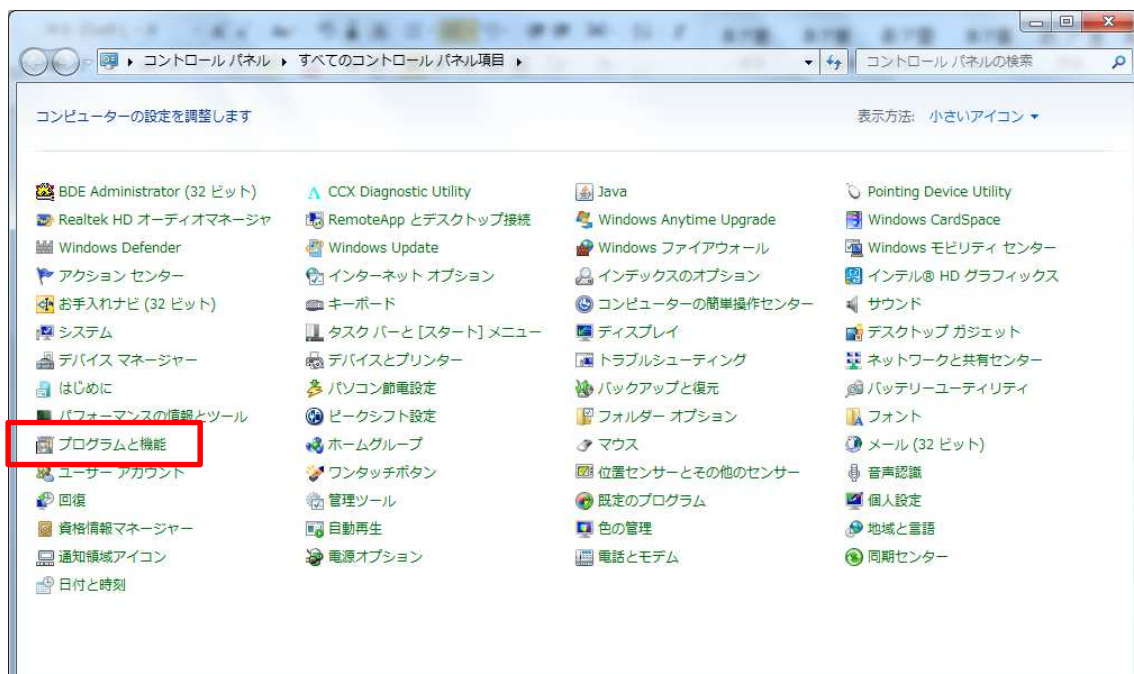


6. アプリケーションのアンインストール

- 6.1. スタート→コントロールパネルをクリックでコントロールパネルを開きます。



- 6.2. 「プログラムと機能」を選択します。

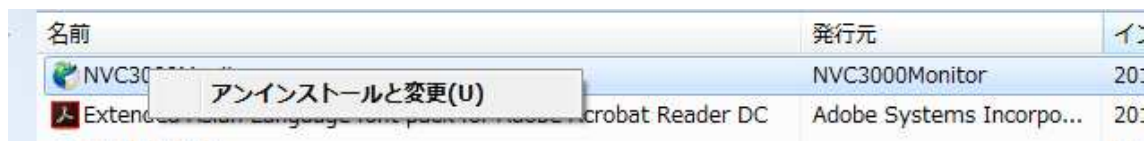


6.3. 「プログラムと機能」を選択します。

数秒～数十秒待ちますと、インストールされているソフトが全て表示されます。



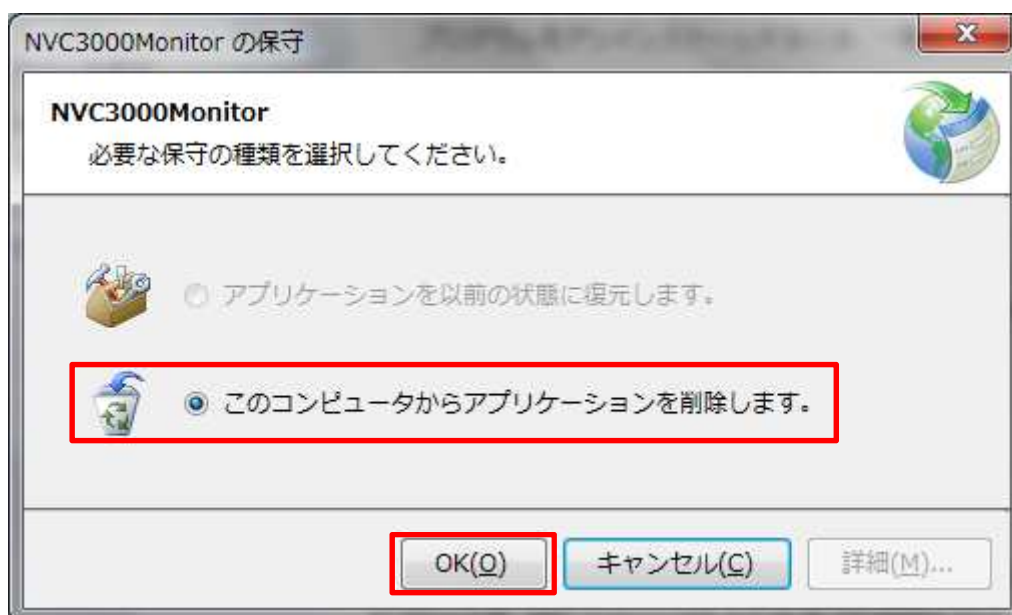
6.4. 「NVC3000Monitor」を選択後、右クリックで「アンインストールと変更 (U)」を選択します。



6.5. 「NVC3000Monitor」を選択後、右クリックで「アンインストールと変更 (U)」を選択します。

「このコンピュータからアプリケーションを削除します。」が選択されている事を確認して、

「OK」をクリックして下さい。数秒でアンインストールは完了です。



7. OSを最新に出来ない場合の対応 (WindowsXP, WindowsVista)

OS が WindowsXP, WindowsVISTA をご使用で、パソコンの OS を最新の状態に出来ないお客様

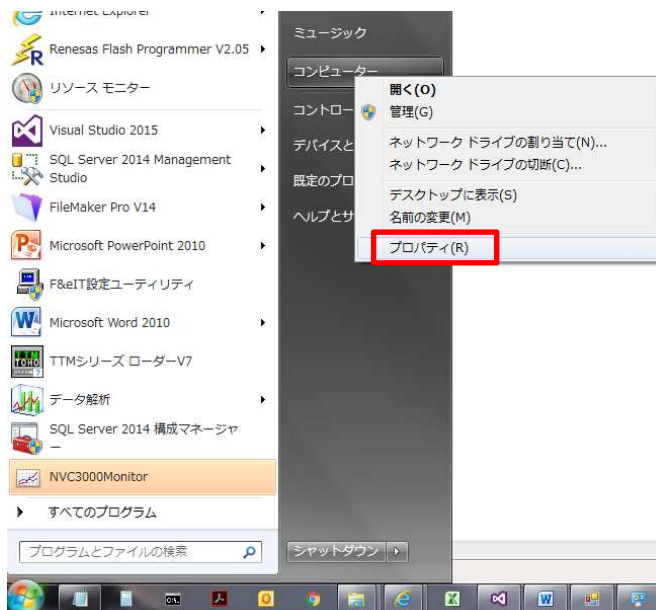
インターネットへの接続が出来ない環境で、インストールが途中で進めなくなる場合がございます。

その場合、必要なソフトを個別にインストールする方法と直接アプリケーションファイルを使用する方法があります。

7.1. 必要なソフトをインストールして、アプリケーションのインストールを行う

インストールの最初の段階で、Windows installer のインストールの承諾画面が出た場合に限定されます。

この場合、お使いの PC の CPU が x86 か x64 であるか調べて頂く事で、Windows installer のインストールをすることが出来ます。まず、管理者権限のあるユーザーで PC を立ち上げます。コンピューターのプロパティを開きます。

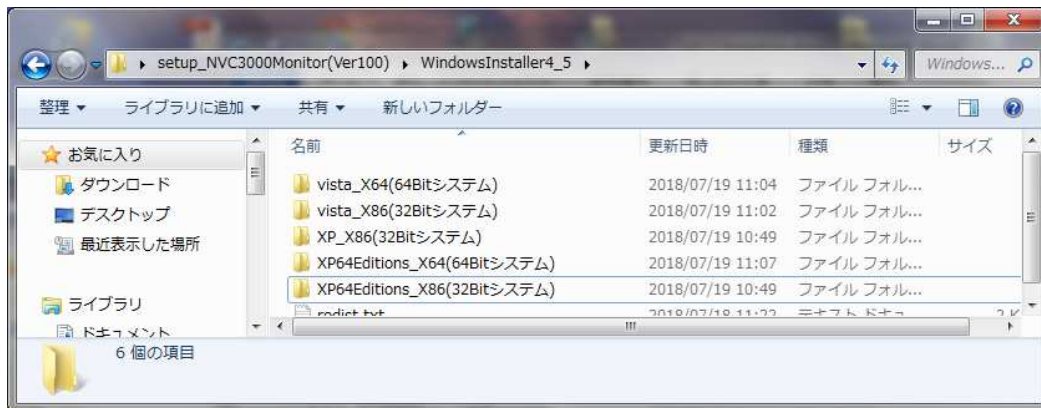


7.1.1. システムが32bitシステム (x86) と64bitシステム (x64) であるか、を確認します。

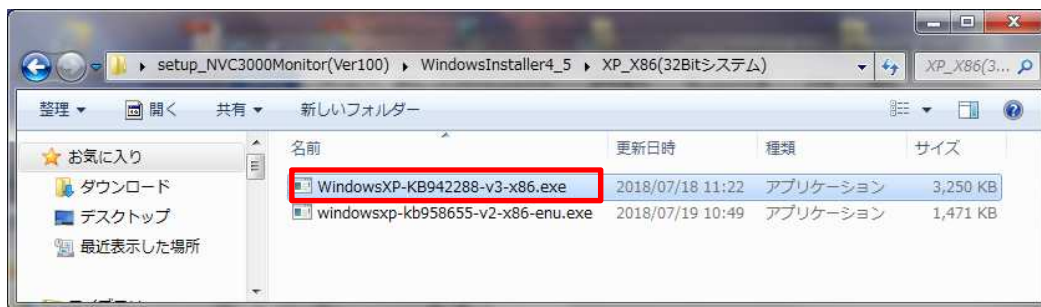


7.1.2. 次に、ダウンロード頂いたファイルの中のWindowsInstaller4_5フォルダを開きます。

お使いの OS とシステムの名前のフォルダを開きます。

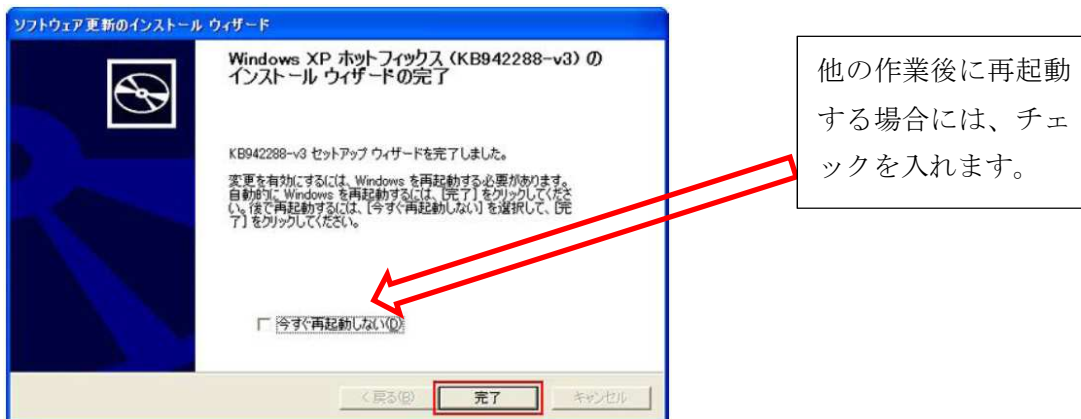


WindowsXP には 64BitEdition 版が存在しますので、お間違いの無いように、ご注意ください。

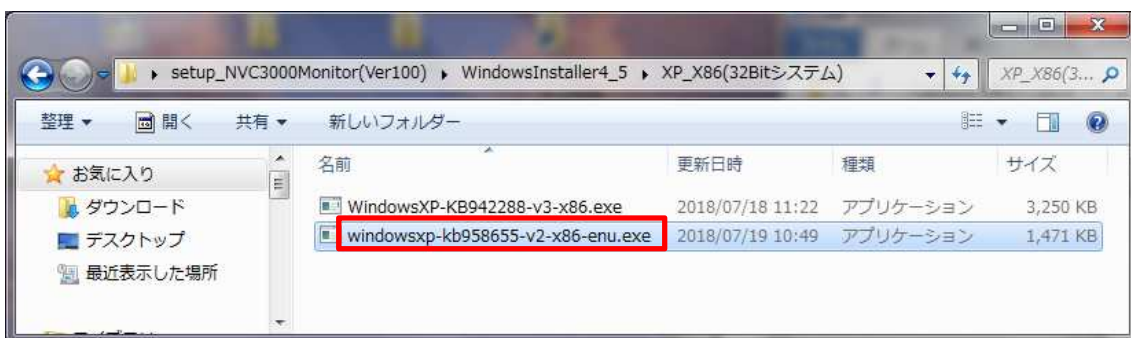


7.1.3. ファイルの中央の記述が、KB942288となっているファイルをダブルクリックします。次の手順で進めます。





7.1.4. 再起動後に、再度、2つのファイルの入ったフォルダを開きます。

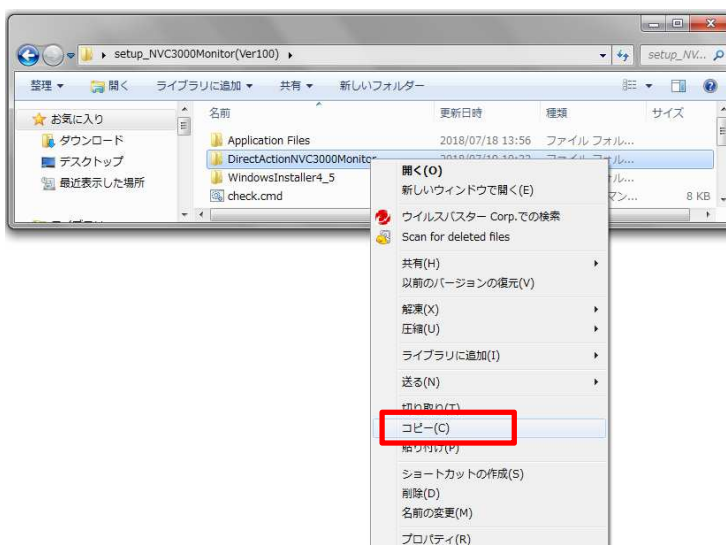


同様の手順でインストール作業を行い、再起動して下さい。

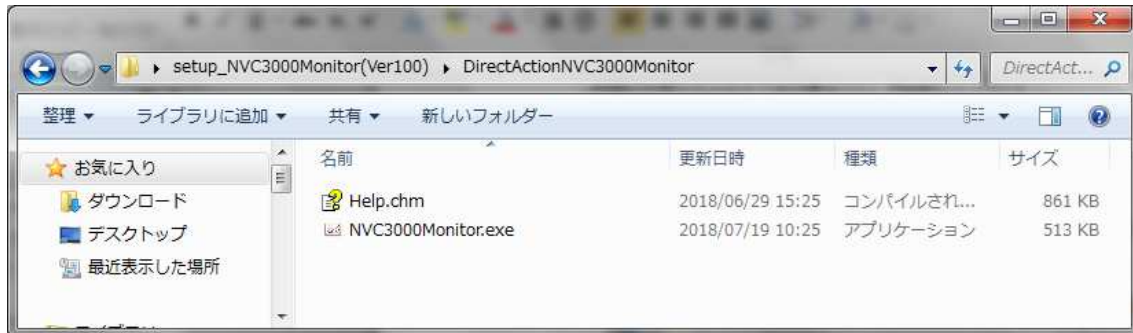
以上で、アプリケーションのインストールが可能となりました。

7.2. インストールを行わず、直接アプリケーションファイルを使用する。

ダウンロードしたファイルの DirectActionNVC3000Monitor フォルダを右クリックでコピーし、任意の場所に張り付けます。



7.2.1. フォルダを開きますと2つのファイルが入っています。



この2つのファイルはセットで使用しますので、同一のフォルダを維持して下さい。

フォルダ名の変更は可能です。この場合でも、.NetFramework4.0 のインストールは必要です。

7.2.2. NVC3000Monitor.exeをダブルクリックして下さい。

アプリケーションが起動します。



8. 免責事項

本ソフトウェアの使用または使用不可によって、いかなる問題が生じた場合も、著作権はその責任を負いません。バージョンアップや不具合に対する対応の責任も負わないものとします。この文書の内容およびソフトウェアの意匠、仕様は、予告なしに変更されることがあります。